公益財団法人国際耳鼻咽喉科学振興会 平成 28 年度(2016年度)事業報告

(項目)定款第4条に基づき下記の事業を行った。

1. 研究助成事業

1) 若手外国人留学生に対する研究助成「杉田 SPIO 研究助成金」

耳鼻咽喉科学及び関連分野における優れた研究を行う外国人若手研究者を公募したところ 4 名の申請があり、選考の結果、以下の 2 名に各々助成金 30 万円を交付した。

(1) ブイ バン ダン:Bui Van Dan (ベトナム)

関西医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学(指導教授:岩井 大) 「アレルギー性気道炎症における炎症局所の好酸球の機能的役割の解明」

(2) 李 阳:Li Yang (中国)

慶應義塾大学医学部 耳鼻咽喉科(指導教授:小川 郁) 「突発性難聴モデルにおける難聴の病態解明に関する研究」

2) 若手日本人研究者に対する助成「戸田 SPIO 奨学金」

海外の学会で研究発表あるいは研究のための留学をする日本人若手研究者を公募したところ 9 名の申請があり、選考の結果、以下の 2 名に各々奨学金 20 万円を交付した。

(1) 赤澤 和之 (兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

米国 120th AAO-HNSF Annual Meeting & OTO EXPO

学会開催期間:2016年9月18日~21日

(2) 高橋 秀行 (群馬大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

米国 University of California, San Diego

留学目的:腫瘍浸潤マクロファージの制御を介した頭頸部癌に対する新たな免疫療法の開発

留学期間:2017年1月~2018年12月

3) 国際的に有意義な研究に対する助成「コストコ SPIO 研究助成金」

難聴及び補聴器関連の研究から、選考を実施し、以下の3件の研究に対して、各々100万円の 助成金を交付した。

- (1) 小児の補聴器および人工内耳(筑波大学 廣田 栄子 教授)
- (2) 外リンパ瘻による難聴とその治療法(埼玉医科大学 池園 哲郎 教授)
- (3) ANCA 関連血管炎性中耳炎 (OMAAV) (旭川医科大学 原渕 保明)

4) SPIO Award の表彰

日耳鼻学会刊行の AURIS NASUS LARYNX (ANL) 43 巻 1~6 号に掲載された論文を日耳鼻英文誌委員会及び SPIO 選考委員会において審査を行った結果、<u>北里大学の山口知子氏及びドイツのBoris R. Haxel 氏</u>の 2 名が選ばれた。各々に賞状と賞金 25 万円を贈呈した。表彰式及び受賞講演は第118回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会 (29 年 5 月 19 日 広島) において行われる。

Tomoko Yamaguchi: Differences in urinary leukotriene E4 levels and distribution of eosinophils between chronic rhinosinusitis patients with aspirin-intolerant and -tolerant asthma, ANL Vol.43, No.3, 304-308, 2016

Boris R. Haxel: Olfaction in chemotherapy for head and neck malignancies, ANL Vol.43, No.1, 74-78, 2016

2. 国際学術会議等開催助成事業

- 1) 国際学術会議等開催助成
 - ①第 16 回日韓耳鼻咽喉科·頭頸部外科学会(100 万円) 開催:3 月 東京
 - ②第36回日本乳腺甲状腺超音波医学会(5万円) 開催:5月 京都
 - ③第17回嗅覚・味覚国際シンポジウム(50万円) 開催:6月 横浜
 - ④第29回日本口腔・咽頭科学会総会・学術講演会(20万円) 開催:9月 松江
 - ⑤第 61 回日本聴覚医学会総会·学術講演会(75 万円) 開催:10 月 盛岡
 - ⑥第26回日本耳科学会総会・学術講演会(75万円) 開催:10月 長野
 - ⑦第 55 回日本鼻科学会総会・学術講演会(20 万円) 開催:10 月 栃木
- 2) 国際学術会議等開催助成のための寄附金募集助成

国際学術会議等 年間延べ32件寄附金募集助成(別紙参照)

3. その他

- 1) ニュースレターを作成して助成事業等の報告を行った。(28年4月)
- 2) SPIO クラブを開設し、活動の周知を行った。(第117回日耳鼻総会時 28年5月 名古屋)
- 3) 理事会4回、評議員会2回、選考委員会2回、開催した。